

7月

6月

5月

4日	29日	21日	28日	24日	18日	14日	上旬
2014 JAF ラリー選手権が開催。	第38回洞爺産業まつり開催。	TOYAKOマンガ・アニメフェスタ2014が開催され、2日間で5万7千人が参加（～22日）。	箱根V.S.洞爺湖町スポーツチャレンジデーが行われ、敗戦。	第32回北海道小学生陸上競技記録大会（第16回室蘭地方小学生陸上競技大会）で、虻田小学校6年生の小林樹花さんが走り幅跳びで優勝。100メートル走で2位に入賞し、全道大会出場。	第32回北海道小学生陸上競技記録大会（第16回室蘭地方小学生陸上競技大会）で、虻田小学校6年生の小林樹花さんが走り幅跳びで優勝。100メートル走で2位に入賞し、全道大会出場。	第40回洞爺湖マラソン2014開催。全国から約6,664人が参加。とうや湖観光朝市オープン（～9月28日）。	さわやか別館リニューアルし、利用を開始。名称も洞爺湖町地域交流センターに変更。

洞爺湖町平成26年を振り返る

今年もいろいろなことがありました。金比羅火口付近で100度の地熱水が発見されるというビッグなニュースで、今年は始まりました。資源の衰退化の中で、今後大いに期待できるうれしい出来事でした。

また今年は、箱根町との姉妹都市提携が50年を迎えた節目の年でした。7月には、記念式典を当町で開催し、変わらぬ友情を確認しました。

観光の町として、今年は、多くのスポーツイベントが、夏から秋にかけて集中しました。

7月の「JAF全日本ラリー選手権」を皮切りに、8月「アイアンマン・ジャパン北海道」そして9月には、「北海道いぶりロングライド」に「グランfond in洞爺湖」と毎月スポーツ関連の催しが、洞爺湖周辺で繰り広げられました。

防災に向けての取組みについても、8月に初めて町内中学生が参加して、避難所体験学習会が開かれました。

10月には、東日本大震災時に「釜石の奇跡」と呼ばれる防災教育を、指導してきた群馬大学の片田敏孝教授の講演会が行われ、改めて防災の意味を考えさせられました。

洞爺湖町のこんな1年間を振り返ります。（11月22日現在）



サケのつかみ取りが行われた第3回大秋穫祭



洞爺夏祭り、雨の中市街を練り歩くちょうさ



温泉街を疾走する鉄人レースの選手

11月

10月

22日	16日	15日	10日	7日	3日	19日	5日	4日	1日	28日	20日	13日
洞爺湖芸術館昨年に引き続き入館者が3,000人突破。	洞爺湖芸術館公演 in 洞爺湖開催。	寄席演芸公演 in 洞爺湖開催。	町民感謝祭開催。	町道伏見橋崩落事故発生。アジア版洞爺湖温泉銘酒祭り開催。	洞爺湖町表彰式。	第3回大秋穫祭開催。	2014年浦ワインまつり開催。	洞爺湖町防災講演会を開催。	その後、群馬大学片田敏孝教授を講師に招き、洞爺湖町防災講演会を開催。	津波避難訓練を開催。その後、群馬大学片田敏孝教授を講師に招き、洞爺湖町防災講演会を開催。	町内地域交通、新たな公共交通としてスタート。	北海道ツーデーマーチが開催され、全国から1,279人が参加（～14日）。
とうや水の駅開設10周年記念収穫うまいもの市開催（～21日）。	第4回グランfond in洞爺湖開催。	ド洞爺湖を疾走。北海道ツーデーマーチが開催され、全国から1,279人が参加（～14日）。	とうや水の駅開設10周年記念収穫うまいもの市開催（～21日）。	第4回グランfond in洞爺湖開催。	ド洞爺湖を疾走。	北海道ツーデーマーチが開催され、全国から1,279人が参加（～14日）。	とうや水の駅開設10周年記念収穫うまいもの市開催（～21日）。	第4回グランfond in洞爺湖開催。	ド洞爺湖を疾走。	北海道ツーデーマーチが開催され、全国から1,279人が参加（～14日）。	とうや水の駅開設10周年記念収穫うまいもの市開催（～21日）。	第4回グランfond in洞爺湖開催。